

島中だより

教育目標
学ぶ意欲にとみ
心豊かで たくましい生徒

八戸市立島守中学校
TEL 83-2011
文責 校長 竹花 和人

仲間や家族と話し合い 自分自身を知ろう

校長 竹花 和人

※5月9日(火)の全校朝会講話より

1学期も、もう1か月たってしまいました。4月は1学期始業式・入学式、交通安全教室・避難訓練、体位測定・内科検診・歯科検診、家庭訪問・参観日などたくさんの学校行事がありました。また、3年生は修学旅行、2年生は八戸市内の見学、1年生は島守四十八社巡りがありました。学校行事に追われてあっという間に過ぎたと思いませんか。1年生や田代中から転入してきた皆さんは、島守中での生活に慣れましたか。5月は小・中合同大運動会や中間テストなど大きな学校行事があり、かつ3年生にとっては最後の大会となる市中体夏季大会まで残り1か月となり部活動にも力が入るため、4月とは違った忙しい月となります。この5月を、生徒と教職員と一緒に乗り切っていきたいものです。

さて、1学期始業式では「向上とは変化である」という言葉を紹介しました。イギリスの政治家チャーチルの言葉でした。この「向上とは変化である」という言葉のように、「これまでの自分を冷静に振り返り、改めるべきところは改めて自分をより良く変化させる」ことを目指して生活しましょうと呼びかけましたが、この「これまでの自分を冷静に振り返る」ということは、今から2000年以上前の古代ギリシアでも大切なことと考えられていました。それは、古代ギリシアのアポロン神殿に刻まれた言葉からも明らかです。

その刻まれていた言葉とは「汝自身を知れ」です。これは、「自分自身の習慣などを自覚し、自分がどれだけ怒りを抑えることができるかを把握するなど、普段自分が生活していくうえで性質を理解する」という意味です。自分自身を向上させるためには、まず「自分自身を知る」ことが必要ですが、自分自身のことは案外自分ではわかっていないものです。だからこそ、学級の仲間や先生方、家族と話し合い、自分はどんな人間なのかを聞くことが大切です。しかし、中学生になると、仲間や先生方に本音を話せずに表面的なことしか話せなかったり、家族と話すことを避けたりするような人も出てきます。そこで、島守中学校では、様々な学校行事のたびに自分自身を振り返って「どんなところが成長したか」「今後の課題は何か」ということを発表し、それに対する感想等を言い合うようにしています。また、「仲間や学級が成長したこと」や「輝いていた人」「感謝する人」などを発見させるような取組を工夫しています。このような取組を通して、ぜひ自分自身についての理解を深めてほしいと思います。そして、自分自身の状況を理解したうえで、少し高めの目標を設定してください。そのような目標が設定できれば、自分を変化させることができるはずです。このように、少し高めの目標を設定し努力することを繰り返し、充実した学校生活を過ごしましょう。

汝自身を知れ

小・中学校大運動会 軍結成を行いました

5月1日（月）に5月21日（日）に行われる「小・中学校大運動会」の軍結成を行いました。まず始めに、あらかじめ分かっていた2つの軍の色を決めるためのゲームをしました。2人1組で背中合わせになり、間にバスケットボールをはさんで落とさないように運びながらリレーするというものです。

次に、赤軍白軍に分かれて先生方を含めたメンバー紹介と、応援練習を行いました。応援練習では、団長のリーダーシップのもと、3年生を中心に一生懸命に演技をしてみせながら1・2年生を指導しており、運動会に向けて気持ちを盛り上げていました。

最後に、エール交換を行い、お互いに頑張る素晴らしい運動会をつくっていくことを誓いました。

21日の本番がとても楽しみです。



ゴールデンウィーク中の各部活動の大会結果

4月29日（土）から始まったゴールデンウィーク中に、各部活動の大会がありました。本校野球部と卓球部が大会に参加しましたので、結果をお知らせします。

◎八戸市中学校春季野球大会（4/29）

1回戦 対根城中 6対1で勝利

2回戦 対三条中 0対6で敗退

◎八戸市春祭り卓球大会（5/3）

坂本結南、上町優輝、大長根麻莉、松倉園珠の4名出場

1、2回戦で敗退

◎北奥羽中学校卓球選手権（5/5）

個人戦

坂本結南、上町優輝、大長根麻莉の3名出場

2、3回戦で敗退

※陸上競技部は、6月上旬に行われる北奥羽中学校対抗陸上競技選手権大会に出場予定

第1回避難訓練を行いました

4月27日（木）に第1回避難訓練を実施しました。本校では、4月に行う第1回の避難訓練では、初めに「地震後に火災が発生したとの想定でグラウンドに避難する訓練」を行った後、「避難はしごを使って逃げる訓練」「スモークマシンで煙が充満する部屋から逃げる訓練」「消火器を用いた消火訓練」の3種類をローテーションで行っています。今年度は「避難はしごを使って逃げる訓練」を行いました。

先生方がはしごの上側や下側で補助しているとはいうものの、不安定なはしごを降りてくる際には、怖いと思う生徒が多かったようです。それでも、多少時間はかかったものの、全員が無事に下に降りることができ、南郷分遣所の方からもお褒めの言葉をいただきました。

いざというときには「自分のいのちは自分で守る」ことができるよう、この避難訓練での経験を生かしてほしいものです。

